

セルプロセッシング計測評価研究部会では、「優秀学生発表賞」を設けています。

優秀学生発表賞は、将来を担う研究者・開発者の卵たち（高専生、学部生および大学院前期課程（修士）学生）の意欲向上や自身の研究に対する更なる理解を促す動機づけを目的としています。

本年度は、第65回日本生物工学会大会で一般講演（ポスター）を行った、高専生、学部生および大学院前期課程（修士）学生の発表（11研究グループの19名）に対し、計12名の先生方による厳正な審査を行い、以下の4名に優秀学生発表賞を授与いたしました。

優秀学生発表賞受賞者（五十音順）

- **木田 晶子さん**（名古屋大学・生命農学）
ヒト化抗体高産生CHO細胞株樹立のための細胞表面FIA法の最適化
- **高橋 厚妃さん**（名古屋大学・創薬科学）
細胞画像情報解析による幹細胞プロファイリングおよび品質判断方法の構築
- **高橋 舞さん**（徳島大学・先端技科）
Chinese hamster ovary細胞株における染色体不安定性解析と抗体生産への応用
- **寺西 陽友さん**（大阪大学・工）
網膜色素上皮細胞の質的不均一な成熟機構に対する解析

受賞者（写真）



受賞された方および関係者の皆様、おめでとうございます。

優秀学生賞は、来年度も実施いたします。
多くのご参加をお待ちしております。

[▶セルプロセッシング計測評価研究部会Topへ](#)